



資料 4

わたしが見つけた佐倉の景観

わたしが見つけた佐倉の景観

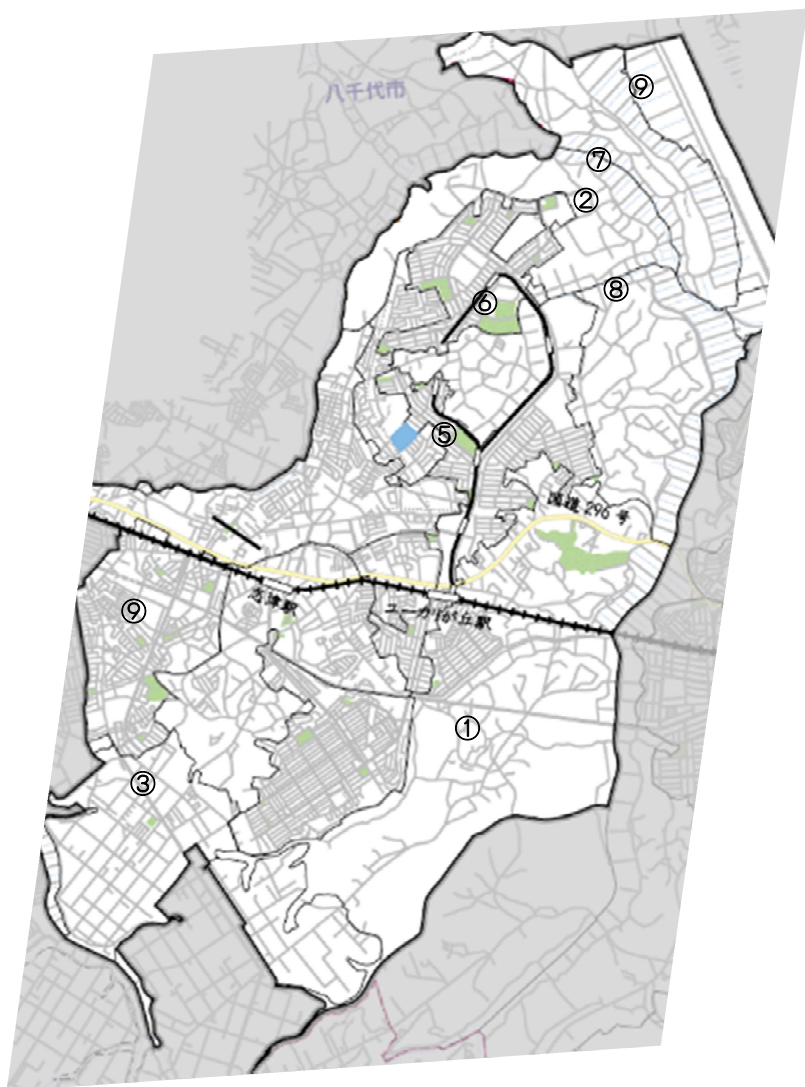
応募作品一覧

| | |
|------------|-----------|
| 志津エリア | p 2～p 24 |
| 白井エリア1 | p 25～p 54 |
| 白井エリア2 | p 55～p102 |
| 佐倉・根郷エリア 1 | p103～p139 |
| 佐倉・根郷エリア 2 | p140～p168 |
| 和田・弥富エリア | p113～p120 |



志津エリア撮影マップ

- ① 畔田谷津
- ② 青菅
- ③ 上志津原ふれあいどおり周辺
- ④ ユーカリゴルフプラザ付近
- ⑤ ユーカリが丘南公園
- ⑥ 宮ノ台公園
- ⑦ 旧青菅小学校
- ⑧ 小竹
- ⑨ 上志津 西福寺



| | 撮影場所 | 作品名(タイトル) | 撮影時期(季節) |
|---|-------------------|----------------|----------|
| ① | 畔田谷津 | 樹間の花園 | 春 |
| | | 森の奥 | 春 |
| | | 夏に咲く | 夏 |
| | | ひまわり畑 | 夏 |
| ② | 青菅 | 青菅のどんどれえ | 春 |
| ③ | 上志津原ふれあいどおり周辺 | ふれあいどおりの夜桜 | 春 |
| | | 夜のイチゴ並木 | 秋 |
| | | ふれあいどおりのアジサイ | 夏 |
| | | 上志津原の盆踊り大会 | 夏 |
| ④ | 依倉市北端ユーカリゴルフプラザ付近 | 依倉の田園風景 | 秋 |
| | | ラベンダー香る | 夏 |
| | | どこまでもキバナコスモス | 秋 |
| | | 気持ちいい秋の空 | 秋 |
| | | コスモスの咲く秋 | 秋 |
| ⑤ | 依倉市ユーカリが丘南公園 | 紫の絨毯 | 春 |
| ⑥ | 依倉市ユーカリが丘宮ノ台公園 | ユーカリが丘勇翔太鼓-夏祭り | 夏 |
| ⑦ | 旧青菅小学校 | 依倉の桜 | 春 |
| | | 青菅分校跡と桜 | 春 |
| | | 廃校の春 | 春 |
| | | 廃校の桜 | 春 |
| ⑧ | 小竹 | 誰もいない分校の春 | 春 |
| | | ひまわりとマンション群 | 夏 |
| | | オレンジの丘 | 春 |
| ⑨ | 上志津 西福寺 | ひまわりの丘 | 夏 |
| | | 四季を覚えてくれた場所 | 秋 |



1、樹間の花園（春）

撮影者 ##

木々の間にハナダイコンの紫の花が
咲いて綺麗でした。



2、森の奥（春）

畔田谷津の森を散歩していたら沼を
囲んで木々が茂っていました。



3、夏に咲く（夏）

地域紙に畔田谷津にひまわりが咲いているというので2か所行ってみました。見事なひまわりが5万本咲いていました。ボランティアの方々が植えたそうです。当日監視にも来られました。来年は少し手伝いたいと思いました。



4、ひまわり畑（夏）

ボランティアの方々ののおかげで5万本のひまわりが咲きました。ありがとうございます。



5、5-2、6 青菅のどんどれえ（春）

毎年行われる佐倉市青菅の歴史ある伝統行事を撮影し応募しました。





7、ふれあいどおりの夜桜①（春）

住民誇りのふれあいどおりが、町の有志によるライトアップ
設営で、町の名物になっています。

8、ふれあいどおりの夜桜②（春）

住民誇りのふれあいどおりが、町の有志によるライトアップ
設営で、町の名物になっています。



9、ふれあいどおりの夜桜③（春）



住民誇りのふれあいどおりが、
町の有志によるライトアップ設営
で、町の名物になっています。

10、夜のイチョウ並木（秋）



住民誇りのふれあいどおりが、
町の有志によるライトアップ設営
で、町の名物になっています。



11、ふれあいどおりのアジサイ（夏）

四季折々の見どころを備えたふれあいどおり。

鬱陶しい梅雨時も、アジサイの彩に心が癒されます。



12、ふれあいどおりのアジサイ（夏）

四季折々の見どころを備えたふれあいどおり。

鬱陶しい梅雨時も、アジサイの彩に心が癒されます。



13、上志津原の盆踊り大会（夏）

市内のあちこちで開催される盆踊りやお祭り。

住民が一体となって、子供からお年寄りまで、

一緒に楽しめるお祭りは、佐倉市の魅力だと感じています。



13-2、上志津原の盆踊り大会（夏）

市内のあちこちで開催される盆踊りやお祭り。

住民が一体となって、子供からお年寄りまで、

一緒に楽しめるお祭りは、佐倉市の魅力だと感じています。



14、佐倉の田園風景①（秋）

10月2日佐倉市先崎でキバナコスモスが満開と言うことで行って来ました。台風一過で快晴です。印旛沼の近くで一面オレンジ色の花がじゅうたんのよう広がりました。



15、佐倉の田園風景②（秋）

10月2日佐倉市先崎でキバナコスモスが満開と言うことで行って来ました。台風一過で快晴です。印旛沼の近くで一面オレンジ色の花がじゅうたんのよう広がっていました。



16、佐倉の田園風景③（秋）

10月2日佐倉市先崎でキバナコスモスが満開と言うことで行って来ました。台風一過で快晴です。印旛沼の近くで一面オレンジ色の花がじゅうたんのよう広がっていました。



17、佐倉の田園風景④（秋）

10月2日佐倉市先崎でキバナコスモスが満開と言うことで行って来ました。台風一過で快晴です。印旛沼の近くで一面オレンジ色の花がじゅうたんのよう広がっていました。



18、ラベンダー香る（夏）

佐倉の北海道といった感じの素敵な佐倉のラベンダー畑です。例年、6月頃にラベンダーが咲き、香りもいいです。



19、どこまでもキバナコスモス（秋）

ここは佐倉ラベンダーランドです。

6月頃はラベンダーが咲き、香りも楽しめます。

2021年からラベンダー畑の隣の畑一杯にキバナコスモスが植えられました。



20、気持ちいい秋の空（秋）

秋の青空にキバナコスモスの黄色、そしてポプラの景色が素敵でした。

今までにない景色です。ラベンダーの時期以外の秋も楽しめます。



21、コスモスの咲く秋（秋）

秋の空に黄色いコスモスが鮮やかでした。

周りは穏やかな景色なので気分も晴れやかになります。



22、紫の絨毯①（春）

5月下旬、初夏を迎える頃、先崎にあるラベンダーランドを訪れると、あたり一面が紫一色の世界になります。

それは見事な青さであり、時間を忘れて見入ってしまいます。

23、紫の絨毯②（春）



5月下旬、初夏を迎える頃、先崎にあるラベンダーランドを訪れると、あたり一面が紫一色の世界になります。

それは見事な青さであり、時間を忘れて見入ってしまいます。



24、ユーカリが丘勇翔太鼓-夏祭りで（夏）

ユーカリが丘の夏祭りでの一瞬

夏の入道雲と太鼓演者

檣の上でのカッコいい姿が好きです



25、佐倉の桜（春）

佐倉市の桜はどこに行っても綺麗にみられます

住宅地の公園で綺麗な景色になってます



26、青菅分校跡と桜（春）

桜の季節で自転車で走っていたら青菅分校跡に来たとき桜の花も見頃で景観としてもいい感じでした。



27、廃校の春（春）

桜が満開に咲く廃校になった校舎。

かつて沢山の子供たちが元気に遊んでいた。

そんなノスタルジーをモノクロームで再現しました。



28、廃校の桜（春）

佐倉市にも桜の名所は沢山ありますがこの旧青菅小分校

の風情は

ちょっと違います。歴史を感じるノスタルジックな光景です。

桜のシーズンでも沢山の方はお見えになりませんが中々の

風情です。



29、誰もいない分校の春（春）

もうずっと誰もいないのに、静寂の中で、毎年変わらず咲き続ける桜が儂くも美しいと感じました。

私の好きな場所の一つでたまに散歩に行きます。



30、ひまわりとマンション群（夏）

小竹付近を自転車で走っていたらひまわりの花が満開で、後ろにユーカリが丘のマンション群との景観が良かった。



31、オレンジの丘（春）

春先、小竹の道から高層マンション方面を眺めると見事な畑一面のオレンジ色の花。



32、ひまわりの丘（夏）

小竹のユーカリが丘駅方面を見下ろす丘は、毎年夏になると、畑一面ひまわりに覆われます。

ひまわりが高層マンションと背くらべをしているようです。

33、四季を教えてくれた場所（秋）



20 から 25 歳まで実家のある佐倉市から離れて暮らしていました。（省略）

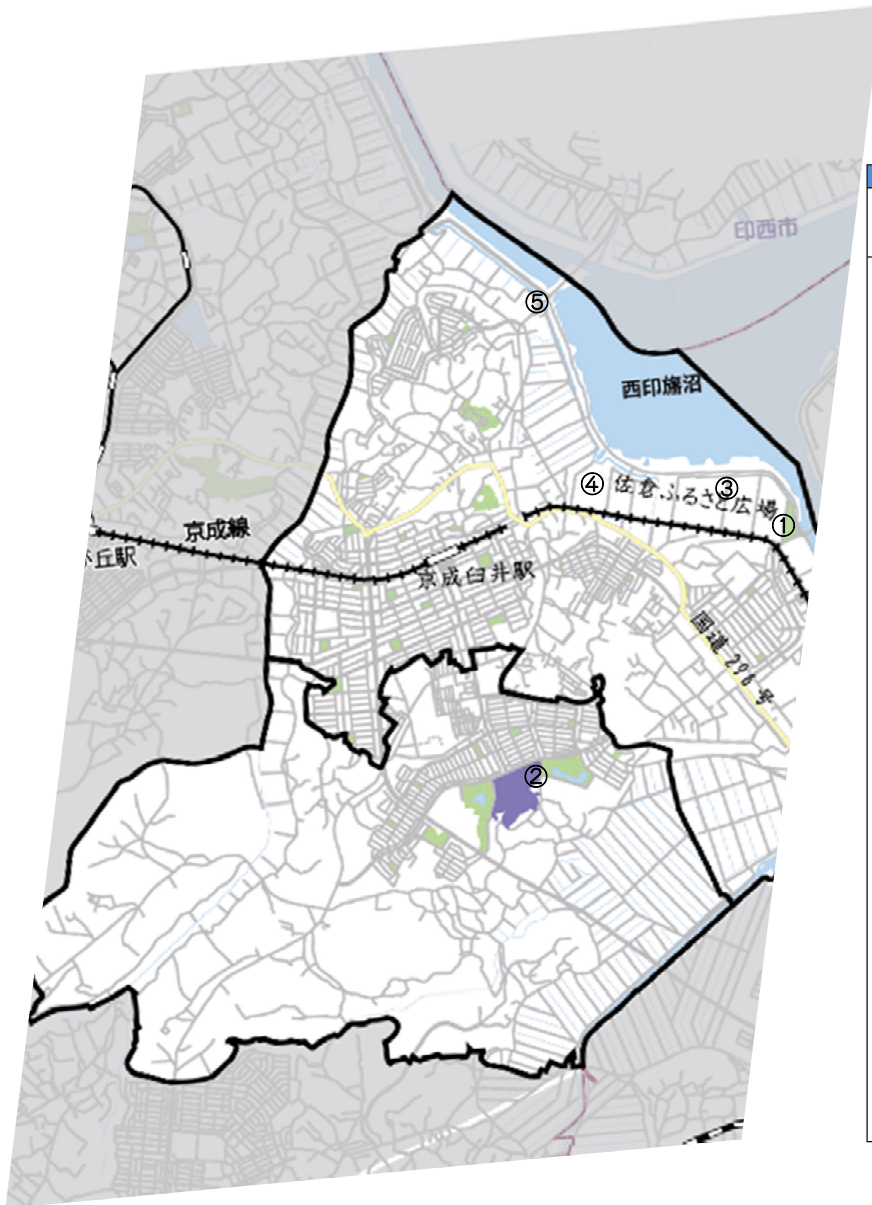
今年になりコロナ禍で環境がガラリと変わり、実家に戻ってきました。

この場所は小学生時代の通学路でもあり、春には桜、夏は青葉、秋は彼岸花と紅葉で覆われ、冬には木の葉が全て落ちて光が良く入る道になります。6年間、西福寺の前を通り季節を感じて、成長してきました。

今の時期は、まだ完全に紅葉にもなっていない木もありますが、落ち葉が赤い絨毯となっています。

久々に通るこの思い出の場所と、季節がわかるような場面に出会い、応募いたしました。

白井エリア撮影マップ①



① 七井戸公園

② ふるさと広場周辺

| 撮影場所 | 作品名(タイトル) | 撮影時期(季節) |
|-------------|-------------------------|----------|
| ① 七井戸公園 | 見ごろの紅葉 | 秋 |
| | 薄化粧の公園 | 冬 |
| | 七井戸公園のメタセコイア | 秋 |
| | 佐倉のシンボル | 春 |
| | コキアと風車 | 秋 |
| | 屋形船 | 春 |
| | スーパー水田水景色 | 春 |
| | 佐倉のホールクロップサイレージ | 夏 |
| | 小さな向日葵 | 夏 |
| | 跳ね橋とコスモス | 秋 |
| | 風車と夕富士 | 冬 |
| | 風車とダイヤモンド富士 | 秋 |
| | わーい!いただきます。 | 秋 |
| | スマイル | 夏 |
| | チューリップとわたし | 春 |
| チューリップフェスタ | 春 | |
| ② ふるさと広場周辺 | 強風のリーフデ | 秋 |
| | いつもより多めに回しております(1~2) | 秋 |
| | 暮れゆく庚子(かのえね)(1~3) | 冬 |
| | 日暮れのオランダ風車 | 秋 |
| | 世界アルツハイマーデーのライトアップ(1~2) | 秋 |
| | ブルー印旛ルス | 春 |
| | 秋桜と風車 | 秋 |
| | 咲き誇る | 春 |
| | 夕暮れ | 春 |
| | 秋の夕景 | 秋 |
| | ふるさと広場への遊歩道 | 秋 |
| | メイストームの夕暮れ | 春 |
| | 佐倉ふるさと広場 風車とコスモス | 秋 |
| | 秋の白風 | 秋 |
| | 眺望よし! | 秋 |
| | 落ち着いた風景に光 | 秋 |
| | 夕暮れのふるさと広場 | 秋 |
| | 空に駆ける佐倉の風車 | 秋 |
| | 風車のふもと | 秋 |
| | 印旛沼の風景 | 秋 |
| ぐるり。 | 秋 | |
| 夕暮れに染まる風車と桜 | 春 | |
| 確固たる菜の花 | 春 | |
| 夕陽の祈り | 夏 | |



34、見ごろの紅葉（秋）

地味な印象が多いと思われるが、佐倉の魅力を多くの人に知ってもらいたいと思います。



35、薄化粧の公園（冬）

地味な印象が多いと思われるが、佐倉の魅力を多くの人に知ってもらいたいと思います。



36、七井戸公園のメタセコイア（秋）

七井戸公園はとても設計の良い公園と感じる。

一番のお勧め時期は11月後半のメインの池のメタセコイアです。

池に映るメタセコイアは最高！

風が無くなるまで待ちます。



37、佐倉のシンボル（春）

地味な印象が多いと思われるが、佐倉の魅力を多くの人に

知ってもらいたいと思います。



38、コキアと風車（秋）

地味な印象が多いと思われるが、佐倉の魅力を多くの人に
知ってもらいたいと思います。



39、屋形船（春）

屋形船と風車がマッチした



40、スーパー水田水景色（春）

スーパー水田は日本一大きな田圃。

田植え前の数日だけ水田に映るオランダ風車の景観が
楽しめます。

最近では農法が変わって中々見る事が出来ません。



41、佐倉のホールクroppサイレージ（夏）

オランダ風車とホールクroppサイレージのコラボが何とも言えない
光景です。

オランダらしい？ 北海道らしい？

毎年の楽しみです。

一日で作業が終了してしまうので撮影タイミングが難しいです。



42、小さな向日葵（夏）

佐倉ふるさと広場には例年、向日葵が咲いていますが

この向日葵が刈り取られた後もこの向日葵は長く楽しませてく
れます。

花が小さな向日葵ですが沢山植えられていますので中々風情
があります。



43、跳ね橋とコスモス（秋）

佐倉ふるさと広場のシンボルはオランダ風車ですが

私の好きな光景はオランダ風車への跳ね橋。

丁度、コスモスが満開状態でしたので観光客も多かったです。

皆さんは風車の写真、私は跳ね橋を撮ります。

ゴッホの跳ね橋のイメージが浮かんできますよ。



44、風車と夕富士（冬）

佐倉市から富士山を撮るポイントは、いくつかありますが佐倉市の

シンボルである、ふるさと広場のオランダ風車とのコラボが撮れる

のは飯野竜神橋でしょう。

昼間は見えない富士山がくっきり見えます。



45、風車とダイヤモンド富士（秋）

年に二度、気象条件がマッチ日だけ見られる情景を皆さんに見て戴きかった。



46、わーい！いただきます。（秋）

ドライブ中に、ふと、アメリカ郊外の田園風景でよく見かける稲わらのロールが目飛び込んできた！！車を止めてよく見ようと近づくと、ブルドーザーのようなものが動き、その周りにたくさんの白サギが集まり我先にと餌をついばんでいる。

きっと刈り取られた場所からたくさんの昆虫が飛び出してくるのだろう。

もっと近づきたかったけど我慢をして遠景を撮影。偶然、遠景に風車が入っていたので、初めて応募をしました。



47、スマイル（夏）

今年ひまわりが見れたので



48、チューリップとわたし（春）

この企画の面白さから、佐倉市の良いところを広く広める協力をしたいと思いました。

49、チューリップフェスタ（春）

ふるさと広場で開催される花祭りの中でも一番の盛り上がりを見せるイベントだと思うので。

敢えて来場者も写し、楽しまれていることがわかる写真としました。



50、強風のリーフデ いつもより多めに回しております①（秋）



写真の都合上、強風の風車がこんな回って面白くなるのかと、よく撮れた事に自画自賛したからです。



51、 強風のリーフデ

いつもより多めに回しております②（秋）

写真の都合上、強風の風車がこんな回って面白くなるのかと、よく撮れた事に自画自賛したからです。



52、 暮れゆく 庚子(かのえね)①（冬）

毎年大みそかはふるさと広場の風車越しに日没と富士山を見に行きます。

季節柄空気が澄んでおり天候も穏やかな日が多いため、空が赤く染まっていく様子と富士山の輪郭がきれいに見られることが多いです、また、高い建物も少なく空が広いため、ゆっくりと日が沈んでいく様子を見ながら1年を振り返ることができます。



53、暮れゆく 庚子(かのえね)② (冬)

毎年大みそかはふるさと広場の風車越しに日没と富士山を見に行きます。

季節柄空気が澄んでおり天候も穏やかな日が多いため、空が赤く染まっていく様子と富士山の輪郭がきれいに見られることが多いです、また、高い建物も少なく空が広いため、ゆっくりと日が沈んでいく様子を見ながら1年を振り返ることができます。



54、暮れゆく 庚子(かのえね)③ (冬)

毎年大みそかはふるさと広場の風車越しに日没と富士山を見に行きます。

季節柄空気が澄んでおり天候も穏やかな日が多いため、空が赤く染まっていく様子と富士山の輪郭がきれいに見られることが多いです、また、高い建物も少なく空が広いため、ゆっくりと日が沈んでいく様子を見ながら1年を振り返ることができます。



55、日暮れのオランダ風車（秋）

日暮れの中で、ライトアップされた風車が、豊かな田園を背景に、凛とした姿を示している事に感銘を受けたため。



56、世界アルツハイマーデーのライトアップ①（秋）

日暮れの中で、ライトアップされた風車が、豊かな田園を背景に、凛とした姿を示している事に感銘を受けたため。



57、世界アルツハイマーデーのライトアップ②（秋）

日暮れの中で、ライトアップされた風車が、豊かな田園を背景に、凛とした姿を示している事に感銘を受けたため。



58、ブルー印旛ルス（春）

夫婦でサイクリングを楽しんでいます。自宅からふるさと広場までと印旛沼サイクリングロードは絶好のロケーションです。写真を撮りながら四季を感じ、佐倉市に住まいしている幸せも感じています。

59、秋桜と風車（秋）

四季ごと、時間帯で色々な景色が見れるところ。





60、咲き誇る（春）

赤いチューリップの向こうに風車が見えて佐倉の春の風物詩
だと感じました。



61、夕暮れ（春）

チューリップ畑の春の夕暮れに風車が浮き立って綺麗でした。



62、秋の夕景（秋）

夕日に染まるコスモスの向こうに水車が見えて美しい秋の夕暮れを感じました。

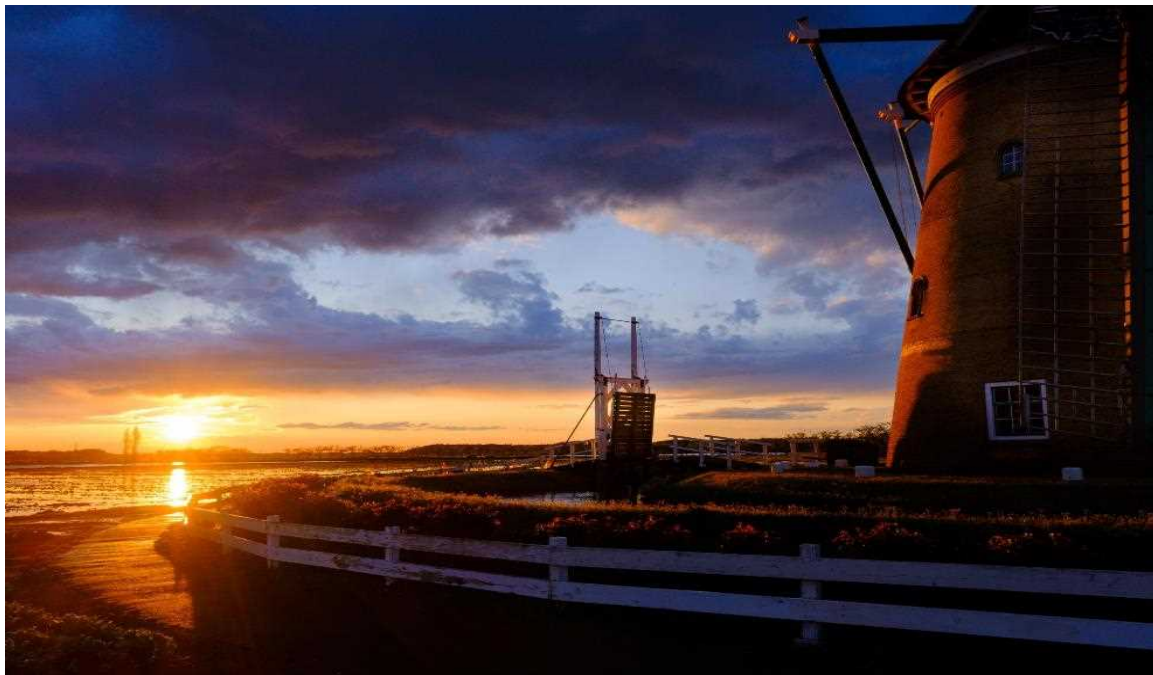
63、ふるさと広場への遊歩道（秋）

ふるさと広場は駅から遠く感じられるが、佐倉城址公園から鹿島橋、角来バス停から京成本線の踏切を渡ると、こんなに清々しい道に出合える。江原台とサンセットヒルズふたつの丘に挟まれ、鹿島川を眺めながらの道を歩まずして、ふるさと広場の魅力は語れない。

どんどん大きくなる風車「リーフデ」。今日はどんな景色が広がっているだろうと、ワクワクしながら歩を進める。

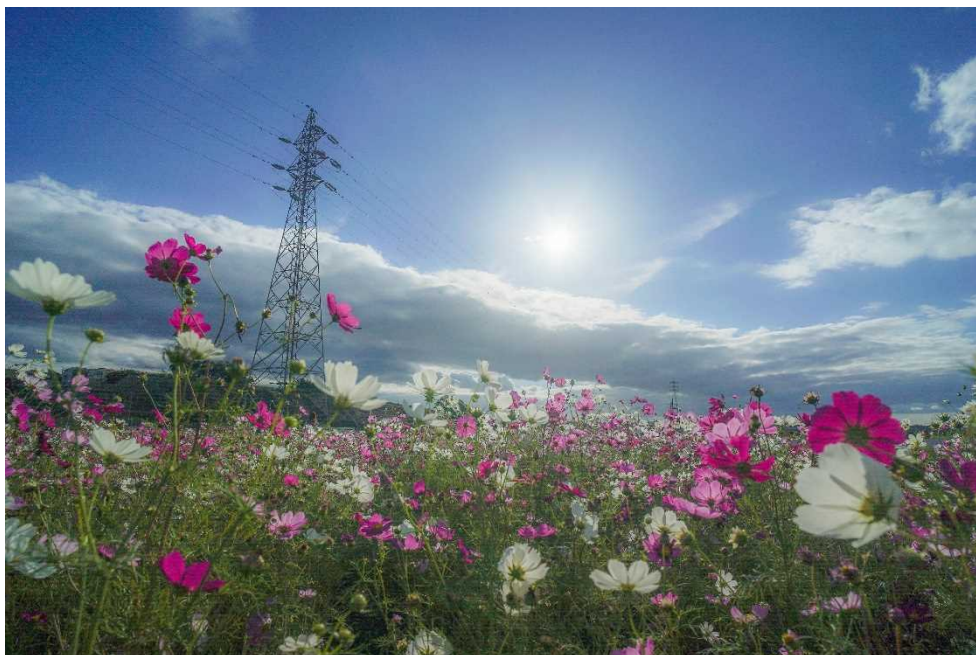
おや？チャトラが香気に寝そべっている。なんと気持ちのよい秋の一日だろう。





64、メイストームの夕暮れ（春）

急速に発達した低気圧が春の嵐をもたらした夕暮れ、
水浸しのふるさと広場の風車が夕日に輝いた瞬間を
とらえました。



65、佐倉ふるさと広場 風車とコスモス①（秋）

コスモスが見頃でとてもきれいだったので



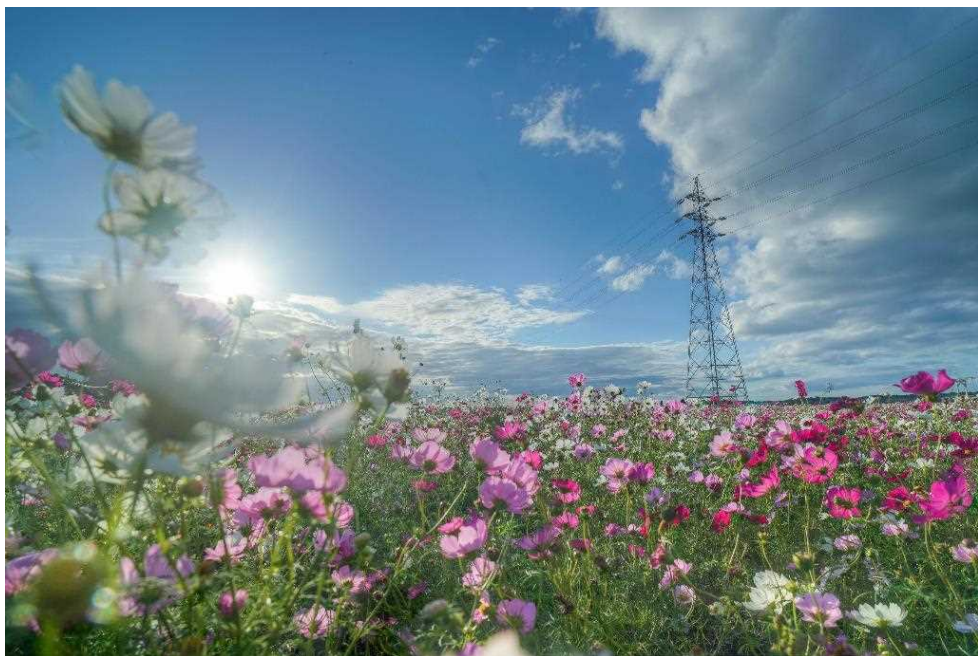
66、佐倉ふるさと広場 風車とコスモス② (秋)

コスモスが見頃でとてもきれいだったので



67、佐倉ふるさと広場 風車とコスモス③ (秋)

コスモスが見頃でとてもきれいだったので



68、佐倉ふるさと広場 風車とコスモス④（秋）

コスモスが見頃でとてもきれいだったので



69、佐倉ふるさと広場 風車とコスモス⑤（秋）

コスモスが見頃でとてもきれいだったので



70、秋の白風（秋）

西洋風の風車が珍しく、周りの景観が素晴らしかったから。

71、眺望よし！（秋）



飯野竜神橋から印旛沼を一望でき、自然豊かな佐倉市の良さが1枚で伝わると感じたから。



72、落ち着いた風景に光（秋）

風車下ということもあって日陰が多いが、そこに光が差し込んでいて落ち着いた風景を撮ることが特徴です。



73、夕暮れのふるさと広場（秋）

後ろから撮った風車が綺麗だったから



74、空に駆ける佐倉の風車（秋）

この写真は、空と風車と水辺がバランスよく写り、西洋な雰囲気を感じられる一枚となっています。



75、風車のふもと（秋）

シンボルのように存在する風車とその周りの町、空、自然がうまく調和していたため。



76、印旛沼の風景（秋）



77、ぐるり。(秋)

小型ボートの方向転換でできた水紋により、雲一つない空を不規則に反射させる水面と、奥に茂る木々とのコントラスト。

78、夕暮れに染まる風車と桜 (春)

私が応募した理由は、佐倉の夕暮れの温かさが、唯一無二のものだと感じたからです。高校生まで佐倉で育ち、現在は札幌で暮らしています。

札幌は結構都会で、空を見上げてビルや建物の合間からしか見ることができません。北海道の気候の関係からか、夕焼けを見る機会も少ないです。北海道らしい広大で開けた土地に行っても、一面自然が広がり、人の温かみは感じられません。佐倉で生きているときにはそれが普通だと思っていましたし、それは日本全国どこにでもあるものだと思っていましたが、札幌に来て暮らして初めて、私が当たり前だと思っていた佐倉の夕暮れは、佐倉にしかない景色だったことに気づきました。(79に続く)





79、確固たる菜の花（春）

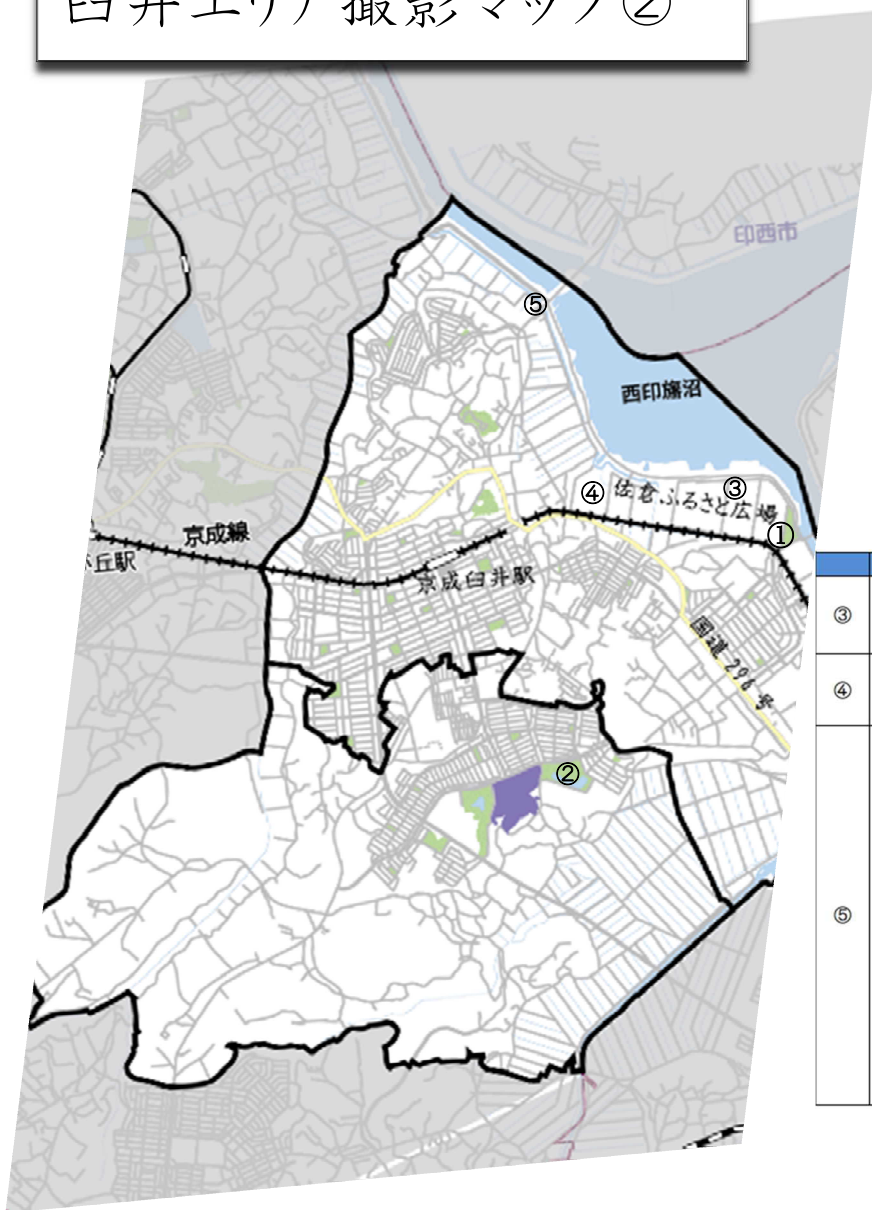
（78の続き） 緩やかに広がる空に、毎日異なる彩りの夕暮れ、そしてそれに照らされる桜や菜の花、ポプラの木、象徴とも言える風車と、佐倉の人々の生活を感じる鉄塔。全てが佐倉にしかない唯一無二の一面であり、佐倉での生活と共にあるものだと実感しています。私が佐倉を離れて感じた佐倉の魅力を、気づいてから見えた視界の切り取りである写真と、自分自身の言葉で伝えたいと思い、応募させていただきました。



80、夕日の祈り（夏）

見なれた風車とひまわりを逆光で表現

臼井エリア撮影マップ②



③ 印旛沼サイクリングコース

④ 臼井田

⑤ 臼井城址公園

⑥ 舟戸大橋周辺

| 撮影場所 | 作品名 (タイトル) | 撮影時期 (季節) |
|----------------|-----------------|-----------|
| ③ 印旛沼サイクリングコース | 印旛沼につながる空 | 秋 |
| | 印旛沼への入口 | 秋 |
| | 秋の儚げ | 秋 |
| ④ 臼井田 | 紫炎臼井 | 春秋 |
| | 黄金のころ | 秋 |
| | 癒される田畑 | 秋 |
| ⑤ 舟戸大橋周辺 | 印旛沼の朝 | 冬 |
| | つつじと西沼 | 春 |
| | マジックアワーに染まる印旛沼 | 冬 |
| | 印旛の夏雲 | 夏 |
| | 船出 | 秋 |
| | 沼の朝 | 秋 |
| | 舟と沼 | 秋 |
| | かっぱに会いに行こう! | 秋 |
| | 生きた佐倉 | 秋 |
| | 佐倉の日常がここにある | 秋 |
| | 印旛沼に並ぶボート | 秋 |
| | 青い空と印旛沼 | 秋 |
| | 秋の訪れ | 秋 |
| | サイクリングロード、印旛沼にて | 秋 |
| | 視線を変えて見た風景 | 秋 |
| 青い空と水と波紋 | 秋 | |



81、印旛沼につながる空（秋）

コロナ禍で佐倉市に帰省し、新しい趣味としてサイクリングをはじめました。印旛沼サイクリングコースを走ったとき、印旛沼につながる小さな川に秋晴れの空が映っていてとても感動しました。地元に戻ってきてよかったと思える景色に出会ったので応募させていただきました。



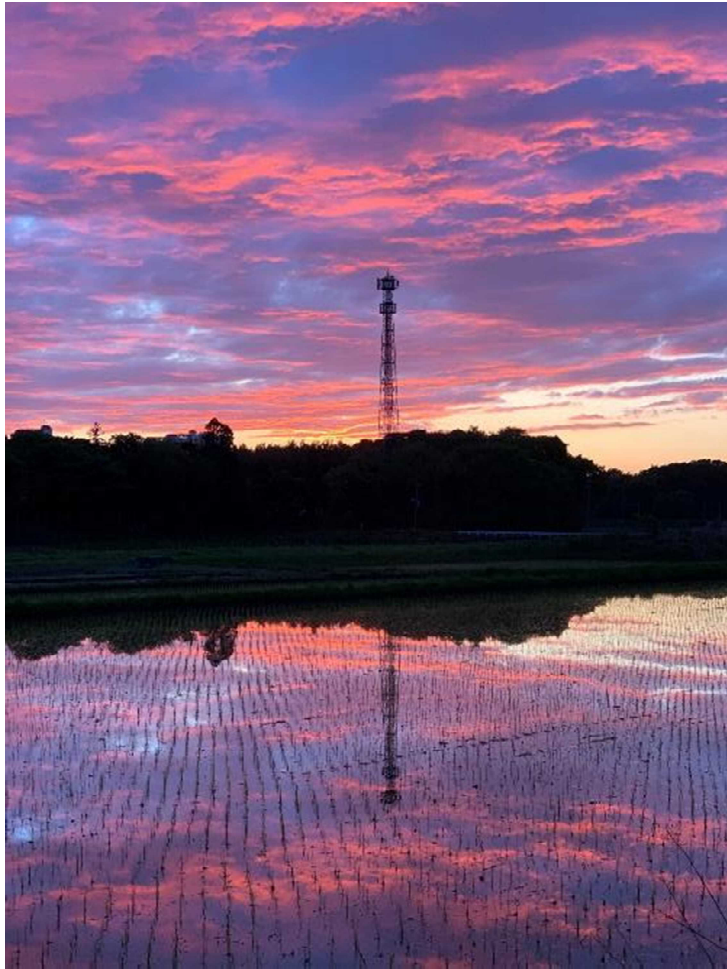
82、印旛沼への入口（秋）

川と印旛沼の合流地点を写しました。



83、秋の儂げ（秋）

授業の一貫



84、紫炎白井（春）

この企画の面白さから、佐倉市の良いところを広く広める協力をした
と思いました。



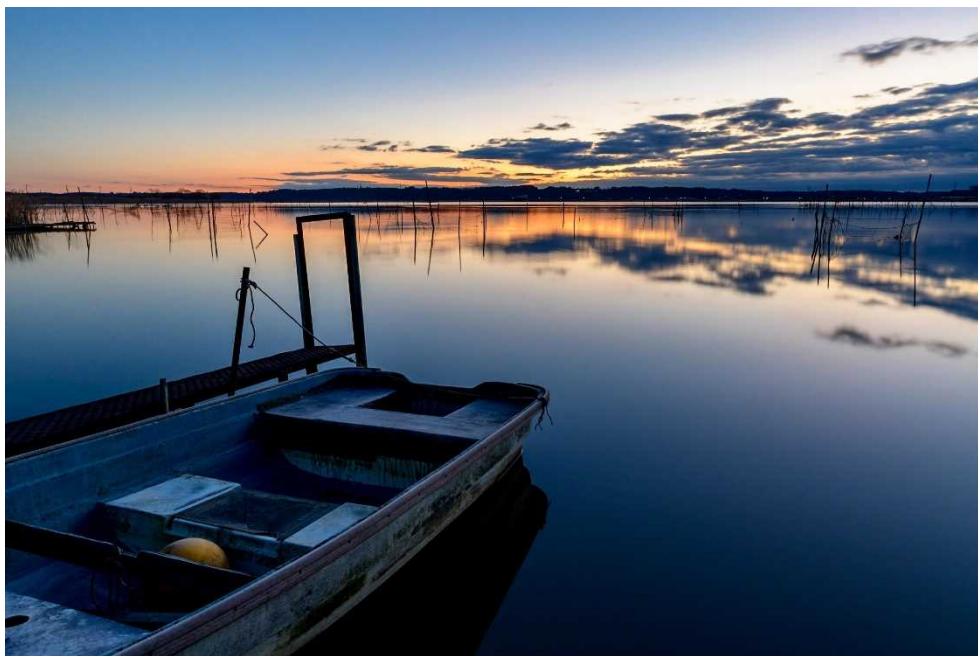
85、黄金のころ（秋）

稲がたわわと実り、秋の雲とのコラボレーション



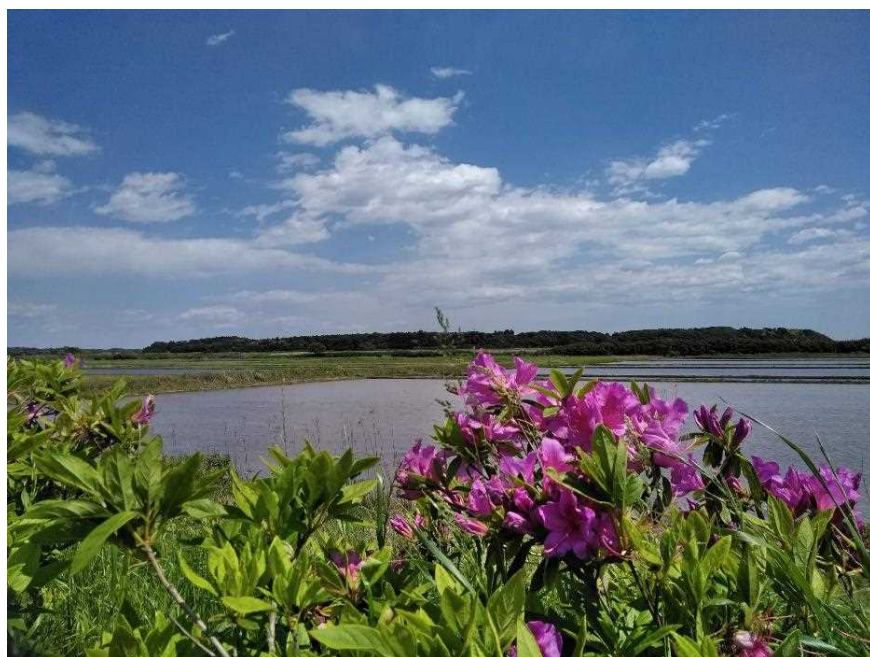
86、癒される田畑（秋）

ふとした瞬間を撮ったけど、佐倉に来てよかったと思う癒しの風景なので応募してみました。



87、印旛沼の朝（冬）

四季折々の景観が楽しめる印旛沼ですが、特に冬の朝、静かな湖面に雲の反射する光景は他ではなかなか見ることができないと思ったため。



88、つつじと西沼（春）

夫婦でサイクリングを楽しんでいます。自宅からふるさと広場までと印旛沼サイクリングロードは絶好のロケーションです。写真を撮りながら四季を感じ、佐倉市に住まいしている幸せも感じています。

89、マジックアワーに染まる印旛沼（冬）



手前のボートと一緒に撮れたり、印旛沼が綺麗に染まる景色が見れるところ。



90、印旛の夏雲（夏）

この場所は日の出撮りのポイントです。

印旛沼と夏雲の感じも絶品です。



91、船出（秋）

静かな湖面と朝日、そして釣り船と、印旛沼の魅力を詰め込む

ことができた写真だと思っています。

特別な行事ではなく、日常的にこの景色を見ることができなのが

佐倉の魅力と感じたため。



92、沼の朝（秋）

朝日を撮りに行ったのですが、バス釣りのボートが出て行くところを撮ったのですが、ボートがシルエットになって感じが良かったので応募しました。（孫（高一）に見せたら応募してみればと言われたので）



93、舟と沼（秋）

舟戸かっぱ公園らしく、舟を全面的に写して、奥には印旛沼を一面に写しました。



94、かっぱに会いに行こう！（秋）

かっぱがいるのでいいなと思いました。



95、生きた佐倉（秋）

大学での演習を兼ねて応募させていただきました。



96、佐倉の日常がここにある（秋）

応募しようと思った理由は、都市計画・まちづくり研究室に所属しており、以前佐倉市にお邪魔した際に素敵な街だなと感じていたため、この機会に佐倉市を散策し、素敵な景観の写真を撮ろうと思ったからです。



97、印旛沼に並ぶボート（秋）

天気が良く空が綺麗で、印旛沼に並ぶボートが綺麗に撮れたため



98、青い空と印旛沼（秋）



99、秋の訪れ（秋）

快晴の日に水面に映る空の風景が綺麗だと思い応募させていただきました。

手前にある葉の散った木が冬の訪れを感じさせます。



100、サイクリングロード、印旛沼にて（秋）

手前に水草園があることから撮影場所が特定しやすく、黄色に色づいた植物による秋の季節感と、佐倉市の水のある風景として一番大きい印旛沼を撮影したいと感じたので今回撮影、応募させていただきました。



101、視点を改めて見た風景（秋）

授業の一環で撮影し、応募させて頂きました。

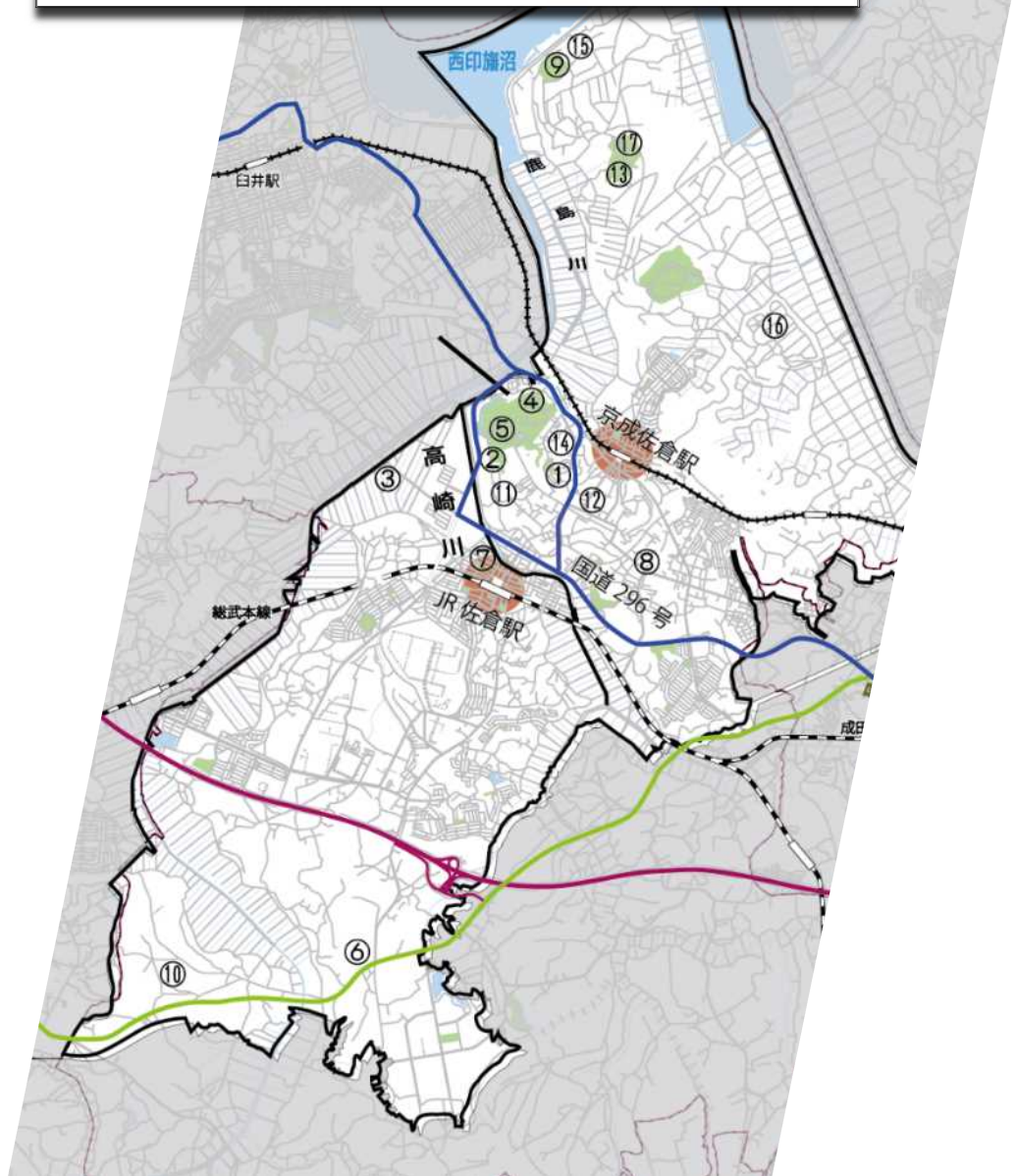
視線を下に下げたときに、光の反射がとても綺麗で見惚れてしまい、皆様に共有したいと思いこの写真を選びました。



102、青い空と水と波紋（秋）

水の波紋と綺麗な空が良く撮れたので応募しました。

佐倉・根郷エリア撮影マップ①



- ① 麻賀多神社周辺
- ② 城南堤
- ③ 寺崎
- ④ 国立歴史民俗博物館
- ⑤ 佐倉城址公園周辺
- ⑥ 佐倉ハーブ園

| | 撮影場所 | 作品名(タイトル) | 撮影時期 (季節) |
|--------|-------------|------------------|--------------|
| ① | 麻賀多神社周辺 | 麻賀多神社の秋 | 秋 |
| | | 麻賀多さま | 秋 |
| | | 手水の水滴 | 春 |
| | | 雨の麻賀多神社 | 秋 |
| | | 秋祭り | 秋 |
| | | 丸型ポストが似合うまち佐倉 | 秋 |
| ② | 城南堤 | 城南堤 | 春 |
| ③ | 寺崎 | 青空に誘われて | 春 |
| | | 収穫を迎えて | 秋 |
| ④ | 国立歴史民俗博物館 | 夜桜屏風 | 春 |
| | | 夜桜 | 春 |
| | | 屏風桜 | 春 |
| ⑤ | 佐倉城址公園前自由広場 | 秋の銀杏通り | 秋 |
| | 佐倉城址公園 | 佐倉城址公園 晩秋の照紅葉 | 秋 |
| | | 佐倉城天守閣案内石碑 | 春 |
| | | 城址の草紅葉 | 秋 |
| | | 春の佐倉城址公園 | 春 |
| | | 晩秋の佐倉城址 | 秋 |
| | | サクラ 香る | 春 |
| 城址公園空堀 | 春 | | |
| ⑥ | 佐倉ハーブ園 | 佐倉ハーブ園、遊びにきてたむ！！ | 春夏秋 |



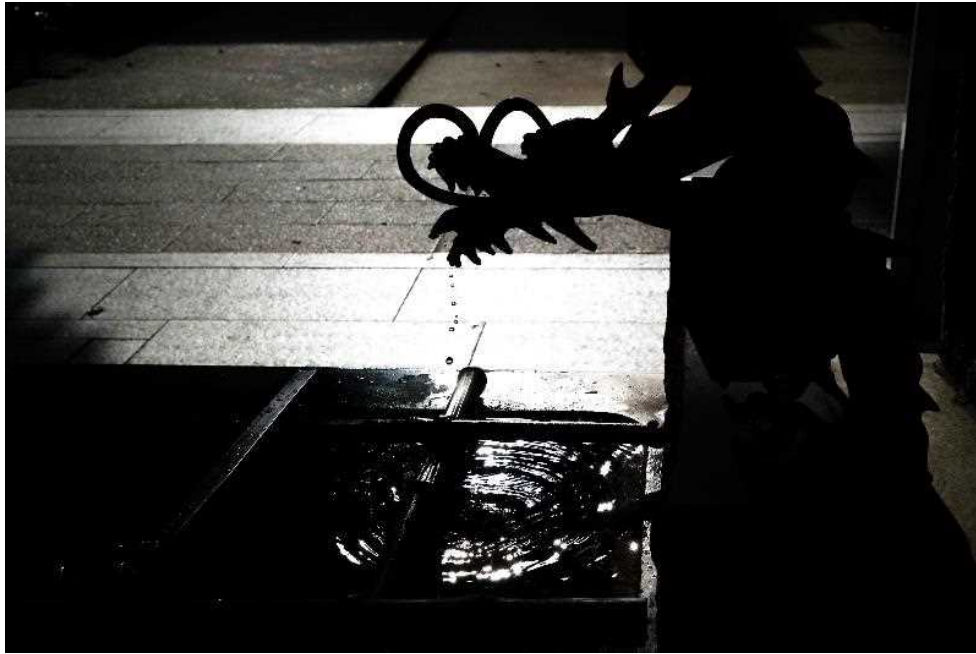
103、麻賀多神社の秋（秋）

黄色く色付いた銀杏と青空をバックに、
麻賀多神社が映える瞬間に感激しました。



104、麻賀多さま（秋）

地元で愛されている麻賀多神社に愛犬とうかがったところ、提灯
が素敵でしたので応募しようと思いました。



105、手水の水滴（春）

西日の逆光を受けて手水の水がきらめいて、
竜神様の荘厳さが際立ちました。



106、雨の麻賀多神社（秋）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった

107、秋祭り（秋）



佐倉の魅力ある景観を発信したかった



108、丸型ポストが似合うまち佐倉（秋）

あるHPによれば全国の現役で使われている丸型ポストは479基、そのうち千葉県には98基あるそうだ。では、その98基のうち佐倉市には何件あるかご存知か？なんと、15基。これは千葉県内では一番多く現存しており、全国でみてもこれだけ残っているのは珍しいようだ。

佐倉市で、しかも集中している周辺で育ったわたしにとっては、以前はなんら違和感を感じない一体的な風景であったが、一度離れ、他の地域を見た後に戻ってきて改めてみると、その丸型ポストと周りの風景がおりなす景観は佐倉市ならではのものなのではないかと感じている。そこで、馴染みの人にとっては当たり前の光景も実は佐倉ならではの景観のひとつの例とできないかと感じ応募したしだいである。



109、城南堤（春）

夫婦でサイクリングを楽しんでいます。自宅からふるさと広場までと印旛沼サイクリングロードは絶好のロケーションです。写真を撮りながら四季を感じ、佐倉市に住まいしている幸せも感じています。



110、青空に誘われて（春）

空の絶景と菜の花のコントラスト美しさ



111、収穫を迎えて（秋）

黄金色に色づいた稲穂を収穫する光景と特急電車



112、夜桜屏風（春）

室内から見る夜桜というのが、たまには違った視点で素敵。



113、夜桜（春）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



114、屏風桜（春）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



115、秋の銀杏通り（秋）

この通りの秋の色が大好きです。

黄色に色づく秋を感じます。



116、佐倉城址公園 晩秋の照紅葉（秋）

風情があって感動したから。



117、佐倉城天守閣案内石碑（春）

現在は存在しないが、歴史の遺物としての貴重な案内板



118、城址の草紅葉（秋）

佐倉城址公園は紅葉も綺麗なポイントが多いですが
草紅葉も綺麗です。

この近くでは一番かな？



119、春の佐倉城址公園（春）

佐倉城址公園の色づきが良かったため。

119-2



119-2、119-3、119-4

春の佐倉城址公園（春）

佐倉城址公園の色づきが良かったため。

119-3



119-4





120、晩秋の佐倉城址（秋）

佐倉城址公園の中で、当時の佐倉城をイメージできる場所の一つで、門・石段・水堀で構成された空間が景観の視点場としても優れていると思います。



121、サクラ香る（春）

散歩中、桜の花の香りに導かれ…

何気なく撮った1枚

愛犬も桜の香りを感じていたかな。



122、城址公園空堀（春）

夫婦でサイクリングを楽しんでいます。自宅からふるさと広場までと印旛沼サイクリングロードは絶好のロケーションです。写真を撮りながら四季を感じ、佐倉市に住まいしている幸せも感じています。



123、124.佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！（春夏秋）

佐倉ハーブ園は 1996 年に開園した、知る人ぞ知るハーブ園です。

約 5,000 平米の広い敷地に、薬用植物や生活に役立つハーブなどを 1000 種類以上も植栽しています。

地域住民に開かれた憩いの場をめざし、地元小学校や公民館などでハーブの普及活動を行ったり、季節に応じた様々なイベントも開催したりしています。

四季を五感で感じられる場所で、地域だけでなく関東近郊からも植物マニアが集う場所になっています！

この佐倉ハーブ園を、今回の写真を通じて様々な方に知っていただき、佐倉市に足を運ぶきっかけづくりにしたいと思い、応募しました。





125、佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！（春夏秋）



126、佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！（春夏秋）



127、佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！（春夏秋）



128、佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！（春夏秋）



129、佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！（春夏秋）



130、佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！（春夏秋）



131、佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！（春夏秋）



132、佐倉ハーブ園、
遊びにきてたむ！！
(春夏秋)



133、佐倉ハーブ園、
遊びにきてたむ！！
(春夏秋)



134、佐倉ハーブ園、
遊びにきてたむ！！
(春夏秋)



135、佐倉ハーブ園、
遊びにきてたむ！！
(春夏秋)



136、佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！

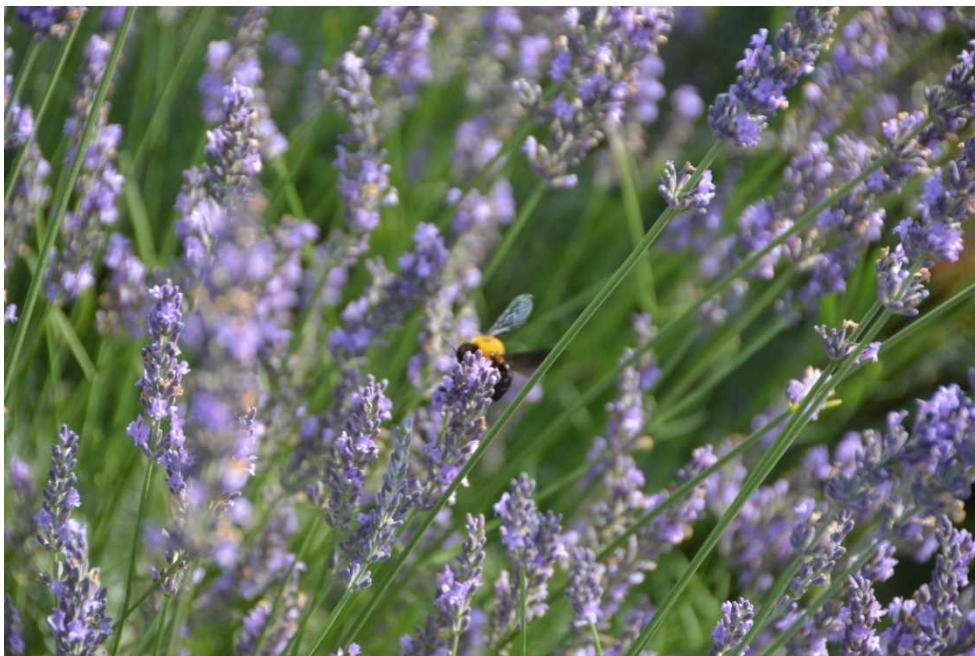
(春夏秋)



137、佐倉ハーブ園、

遊びにきてたむ！！

(春夏秋)

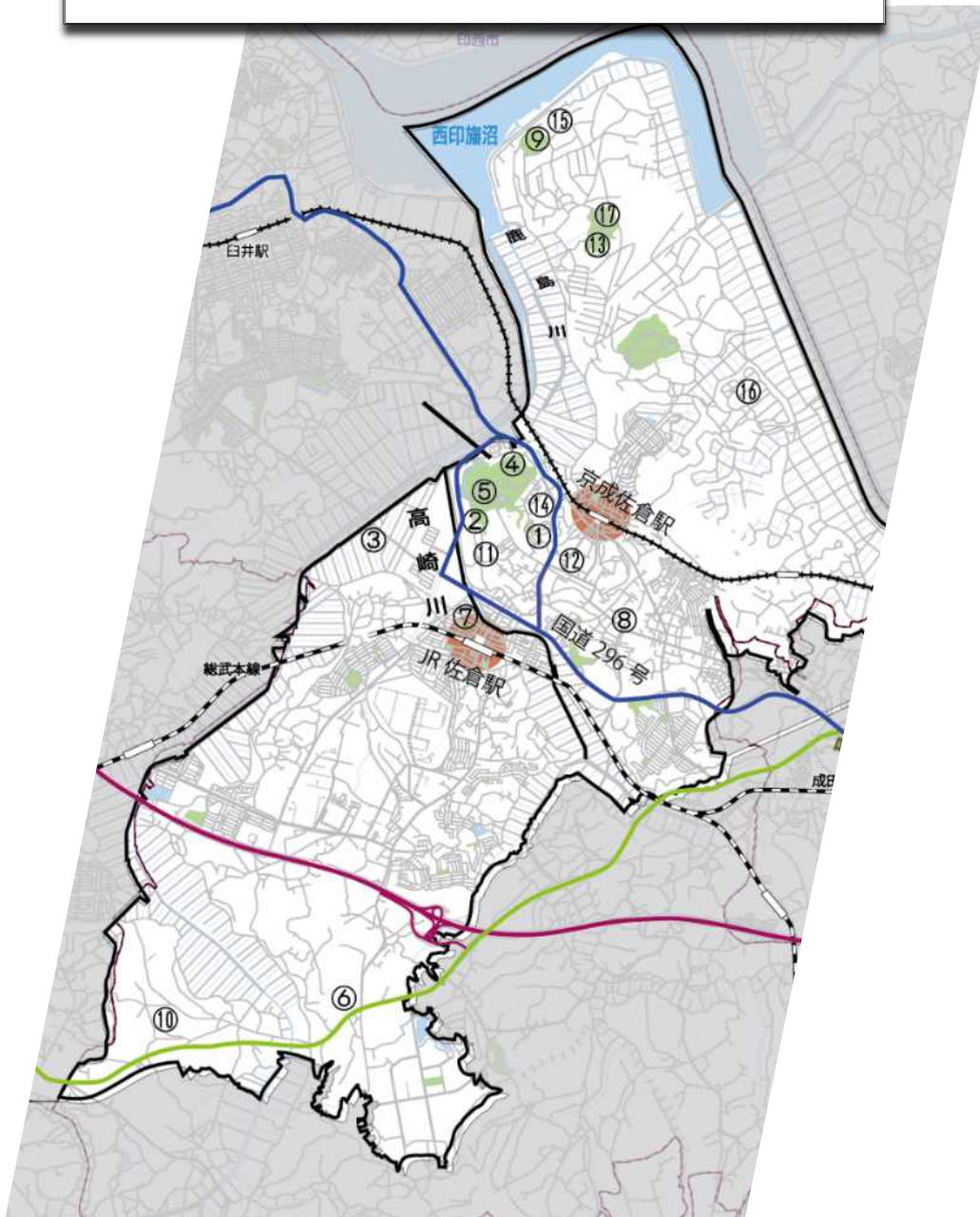


138、佐倉ハーブ園、
遊びにきてたむ！！
(春夏秋)



139、佐倉ハーブ園、
遊びにきてたむ！！
(春夏秋)

佐倉・根郷エリア撮影マップ②



- ⑦ 高崎川周辺
- ⑧ 旧堀田邸
- ⑨ 印旛沼サンセットヒルズ
- ⑩ 馬渡
- ⑪ ひよどり坂
- ⑫ 新町
- ⑬ くさぶえの丘
- ⑭ 海隣寺
- ⑮ 飯野町
- ⑯ 飯田台
- ⑰ 旧増田家住宅

| | 撮影場所 | 作品名(タイトル) | 撮影時期 (季節) |
|---|-------------|-----------------|--------------|
| ⑦ | 高崎川周辺 | 高崎川と桜 | 春 |
| | | 高崎川の桜 | 春 |
| | | 高崎川河川敷 | 春 |
| ⑧ | 旧堀田邸 | 旧堀田邸玄関 | 春 |
| | | 中庭の紅葉 | 秋 |
| | | 印旛沼夕景 | 冬 |
| ⑨ | 印旛沼サンセットヒルズ | サンセットヒルズの夕景 | 夏 |
| | | サンセットヒルズ下枝橋の夕暮れ | 春 |
| | | ダイヤモンドじゃない富士 | 夏 |
| | | 印旛沼と夕富士 | 夏 |
| | | 夕陽 | 秋 |
| ⑩ | 馬渡 | 日差しが眩しそうな観音様 | 秋 |
| | | はさ掛け | 夏 |
| | | 日本酒へ | 夏 |
| ⑪ | ひよどり坂 | ひよどり坂 | 冬 |
| | | 竹の道 | 夏 |
| | | 白銀のひよどり坂 | 冬 |
| | | 伝統と文化 | 秋 |
| ⑫ | 新町 | 華麗 | 秋 |
| | | 勇壮な姿 | 秋 |
| | | 夜の新町通り | 夏 |
| | | 迫力ある秋祭りの山車 | 秋 |
| | | 秋祭り'そぞろ歩き' | 秋 |
| ⑬ | くさぶえの丘 | シマリスランチ | 春 |
| | | くさぶえの丘バラ園 | 春 |
| ⑭ | 海隣寺 | 冬の海隣寺 | 冬 |
| ⑮ | 飯野町 | それ行くよ | 秋 |
| ⑯ | 佐倉市飯田台 | 朝焼け | 秋 |
| ⑰ | 旧増田家住宅 | 旧家 | 春 |



140、高崎川と桜（春）

夫婦でサイクリングを楽しんでいます。自宅からふるさと広場までと印旛沼サイクリングロードは絶好のロケーションです。写真を撮りながら四季を感じ、佐倉市に住まいしている幸せも感じています。



141、高崎川の桜（春）

高崎川の春の様子がきれいだったため。



142、高崎川河川敷（春）

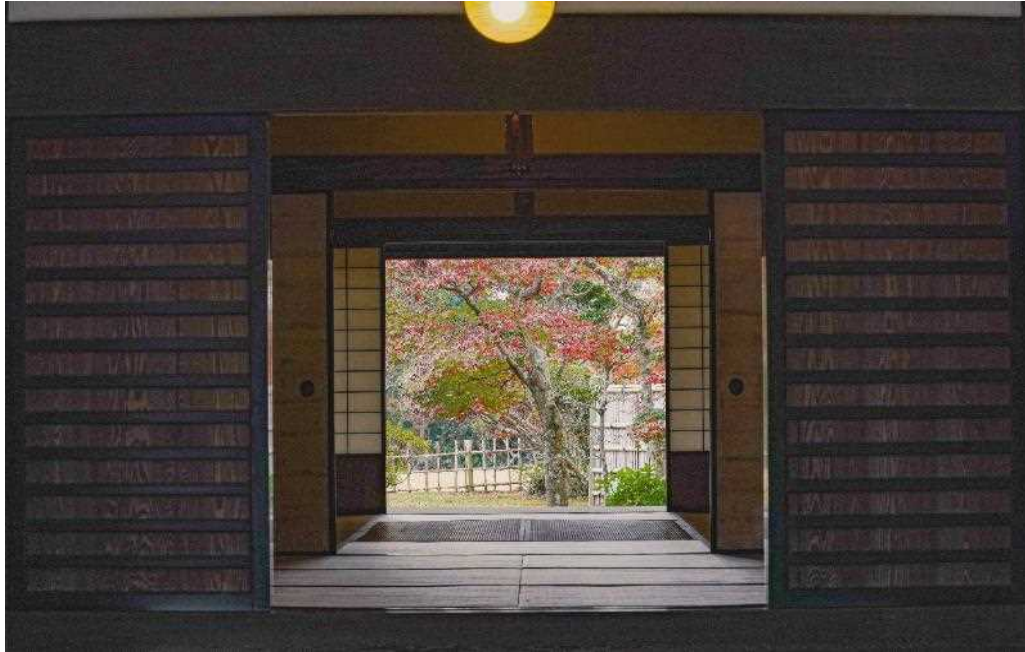
高崎川の春の様子がきれいだったため。



143、旧堀田邸玄関（春）

ドラマティックな空を背景に、

歴史ある堀田邸の重厚感に感激したので。



144、中庭の紅葉（秋）

開け放たれた玄関の先に、紅葉が見えました。

建物に見惚れ、紅葉に見惚れ、二重のおもてなしです。



145、印旛沼夕景（冬）

印旛沼越しに沈む夕日と、遠くに見える富士山のシルエットや

ユーカリが丘の街が美しく、とても好きな場所です。



146、サンセットヒルズの夕景（夏）



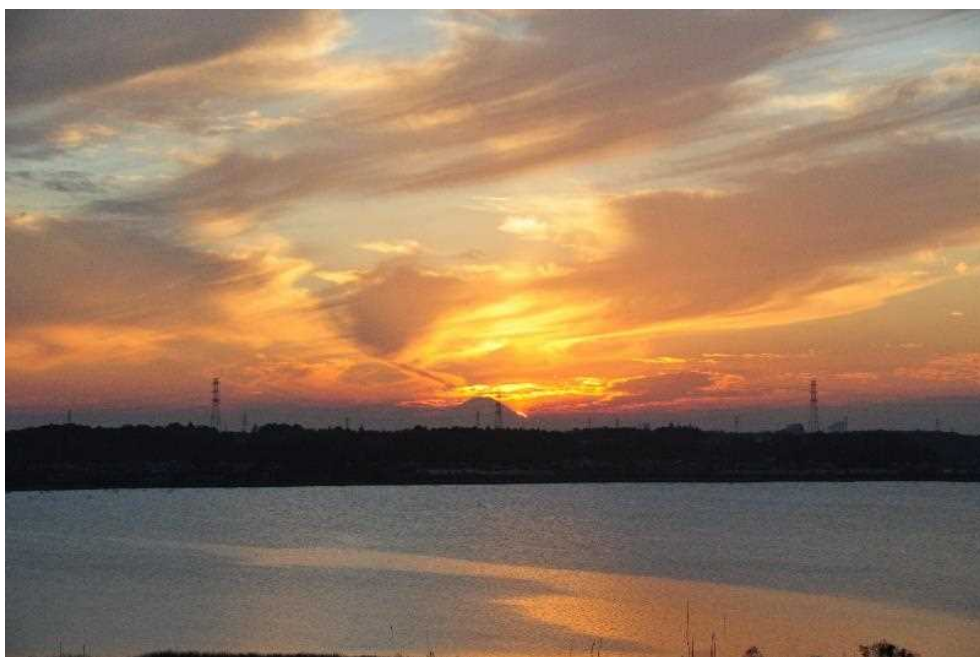
147、サンセットヒルズ下棧橋の夕暮れ（春）

印旛沼サイクリングロードの途中にあるサンセットヒルズ下棧橋の春の夕暮れです。この日は珍しくベタ凧で殆ど湖面に波もなく、夕陽が棧橋の正面に沈んでいきました。たまたま遭遇した春の印旛沼と夕陽のベストショットです。



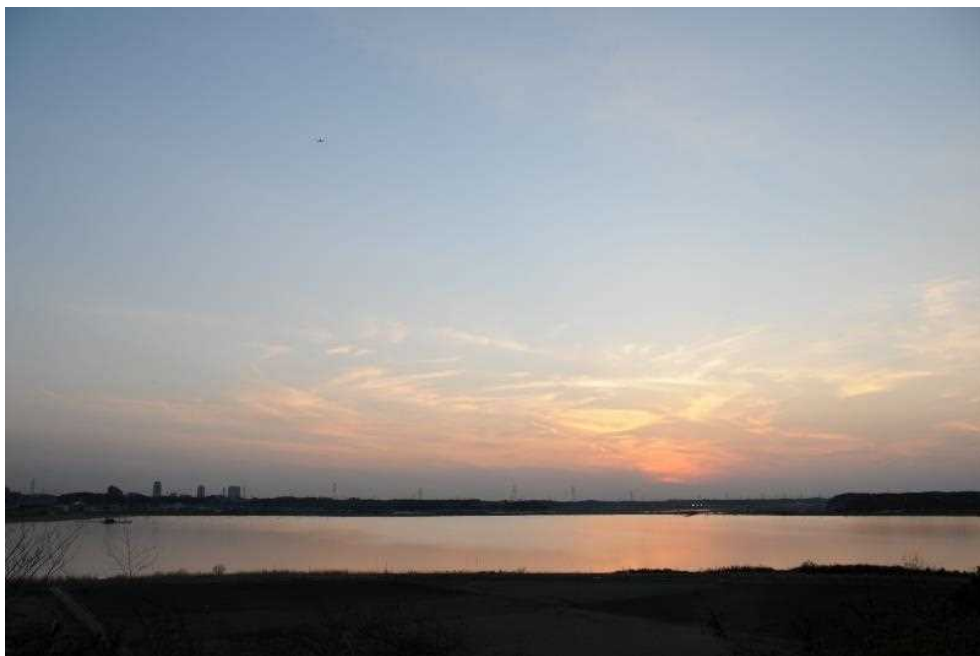
148、ダイヤモンドじゃない富士（夏）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



149、印旛沼と夕富士（夏）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



150、夕陽（秋）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



151、日差しが眩しそうな観音様（秋）

鬱蒼とした林の中に、多くの観音像が設置され、
江戸時代の人々の霊場参拝への強い思いが感じら
れました。



152、はさ掛け（夏）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



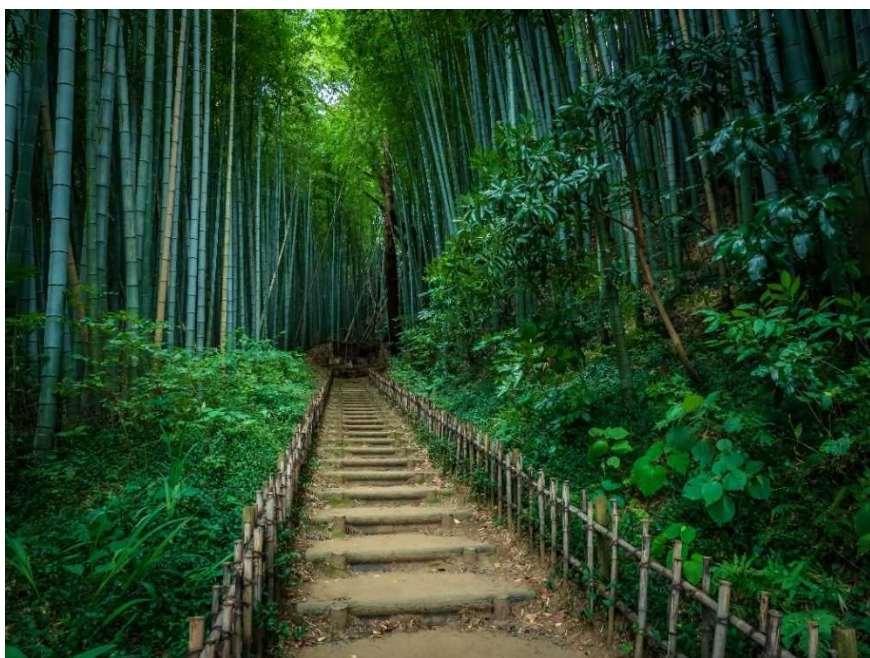
153、日本酒へ（夏）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



154、ひよどり坂（冬）

ひよどり坂が綺麗だったから



155、竹の道（夏）

佐倉の景色を撮るのが好きなので



156、白銀のひよどり坂（冬）

千葉県でも竹林が唯一見れる場所。

風情を味わえたり、昔の雰囲気を感じられる。



157、伝統と文化（秋）

すっかり有名な侍の古径ですが、そんな歴史ある場所も異国の文化である民族衣裳がすごく映えると思いました。ポートレート撮影ですが…これからも、わが市の観光名所としていろいろな国の方々にも見ていただきたいと願い応募しました。



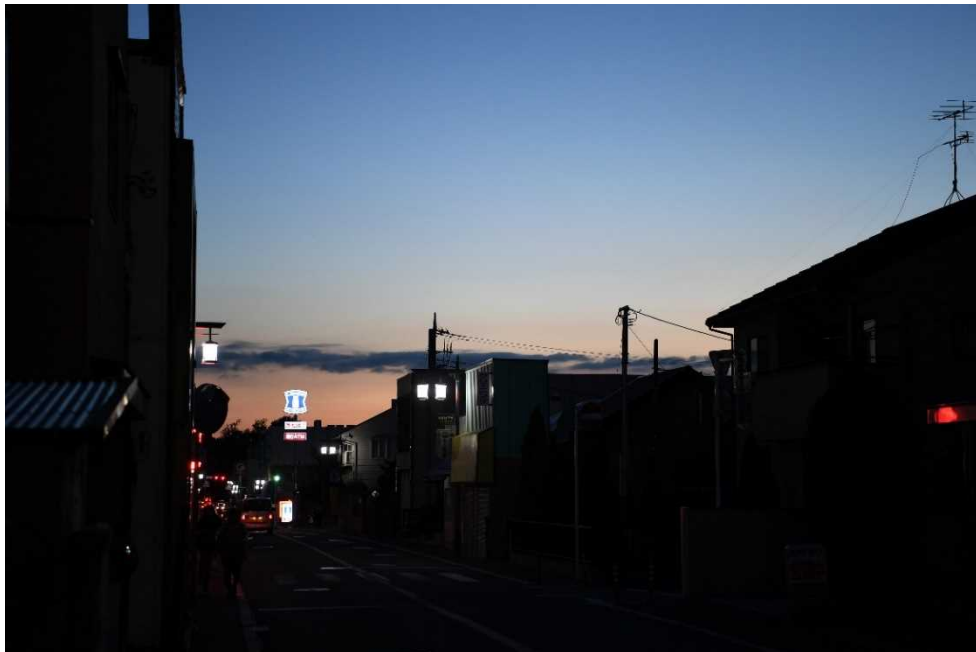
158、華麗（秋）

佐倉市の秋の大祭の引き廻し屋台を皆さんがひばって移動する様子で、周囲に多くの人々が集まり賑わいを感じる撮影になりました。



159、勇壮な姿（秋）

佐倉市の秋の大祭の引き廻し屋台を皆さんがひばって移動する様子で、周囲に多くの人々が集まり賑わいを感じる撮影になりました。



160、夜の新町通り（夏）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



161、迫力ある秋祭りの山車（秋）

城下町の狭い裏通りまで山車を乗り入れ、
巧みな棒捌きでコントロールする醍醐味に感激したため。



162、秋祭り“そぞろ歩き”（秋）

秋祭り、間もなく開始で、若者達が楽しげに歩いていました。

163、シマリスランチ（春）



目が離せなくなるようなくさぶえの丘のシマリスの可愛さを皆に見て欲しいからです。



164、くさぶえの丘バラ園（春）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



165、冬の海隣寺（冬）

佐倉の魅力ある景観を発信したかった



166、それ行くよ（秋）

こんなところがあるのかと皆さんに知ってもらいたかった。



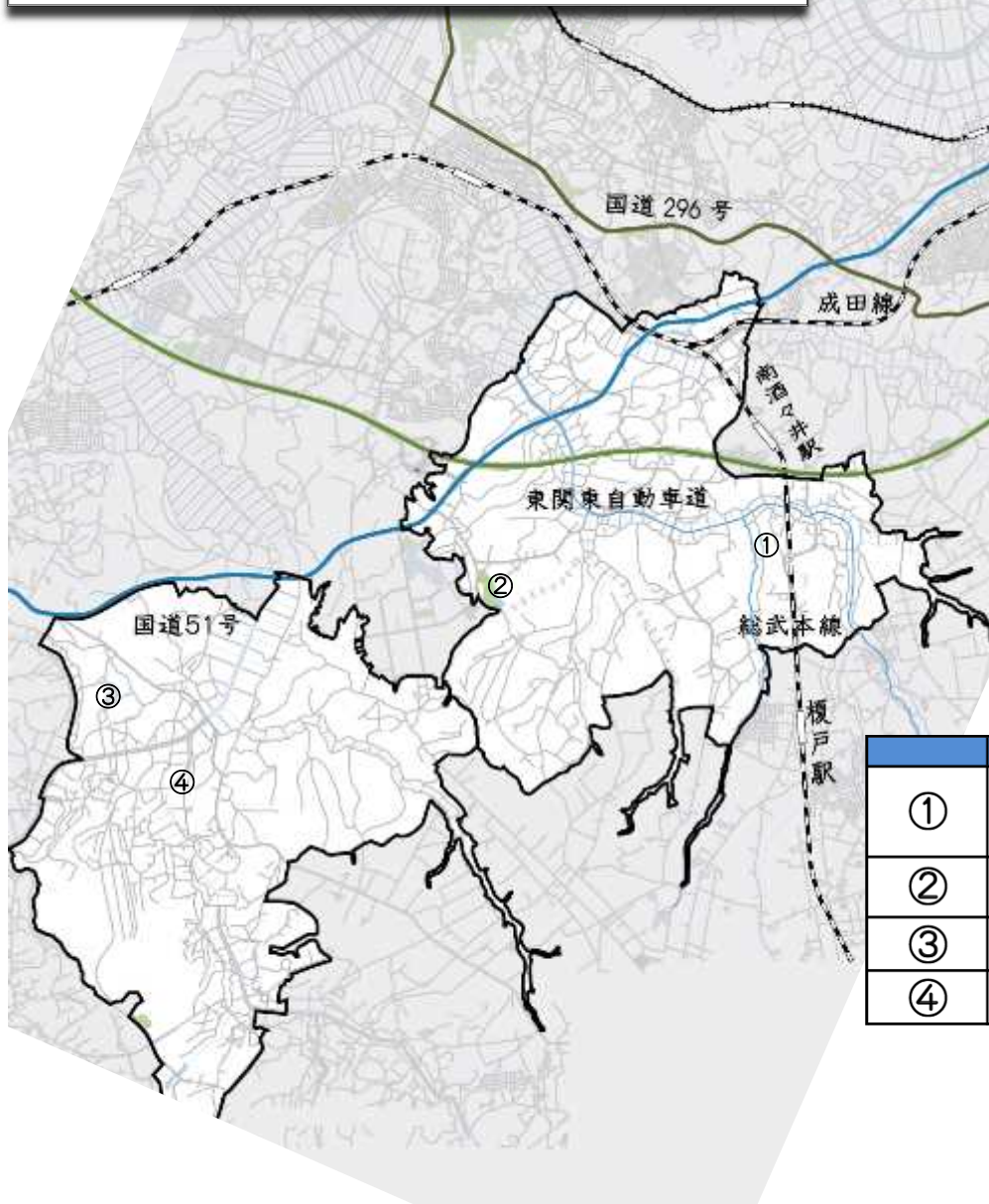
167、朝焼け（秋）



168、旧家（春）

佐倉にも農家の歴史文化財があるというので見に行きました。そろそろ屋根など修復が必要と思いました。

和田・弥富エリア撮影マップ



- ① DIC 川村記念美術館
- ② 勝間田の池
- ③ 弥富公民館付近
- ④ 直弥公園

| | 撮影場所 | 作品名(タイトル) | 撮影時期(季節) |
|---|---------------|----------------|----------|
| ① | DIC川村記念美術館の庭園 | 冬から春に移行する季節の陽向 | 春 |
| | | 新緑の庭園 | 春 |
| | | 赤い絨毯 | 春 |
| ② | 勝間田の池 | 勝間田の池(1~2) | 秋 |
| | | 秘境の杜 | 秋 |
| ③ | 弥富公民館付近 | 岩富の田園風景 | 春 |
| ④ | 直弥公園 | 秋の調べ | 秋 |

DIC 川村記念美術館



169、冬から春に移行する季節の陽向（春）

冬から春に移行する季節の陽向を噴水のある池を囲む

景觀に感じたため、シャッターを切りました。



170、新緑の庭園（春）

美術館自体もすばらしいものですが、これだけきれいに整備された庭園についてもっと知りたいと感じたため

171、赤い絨毯（春）

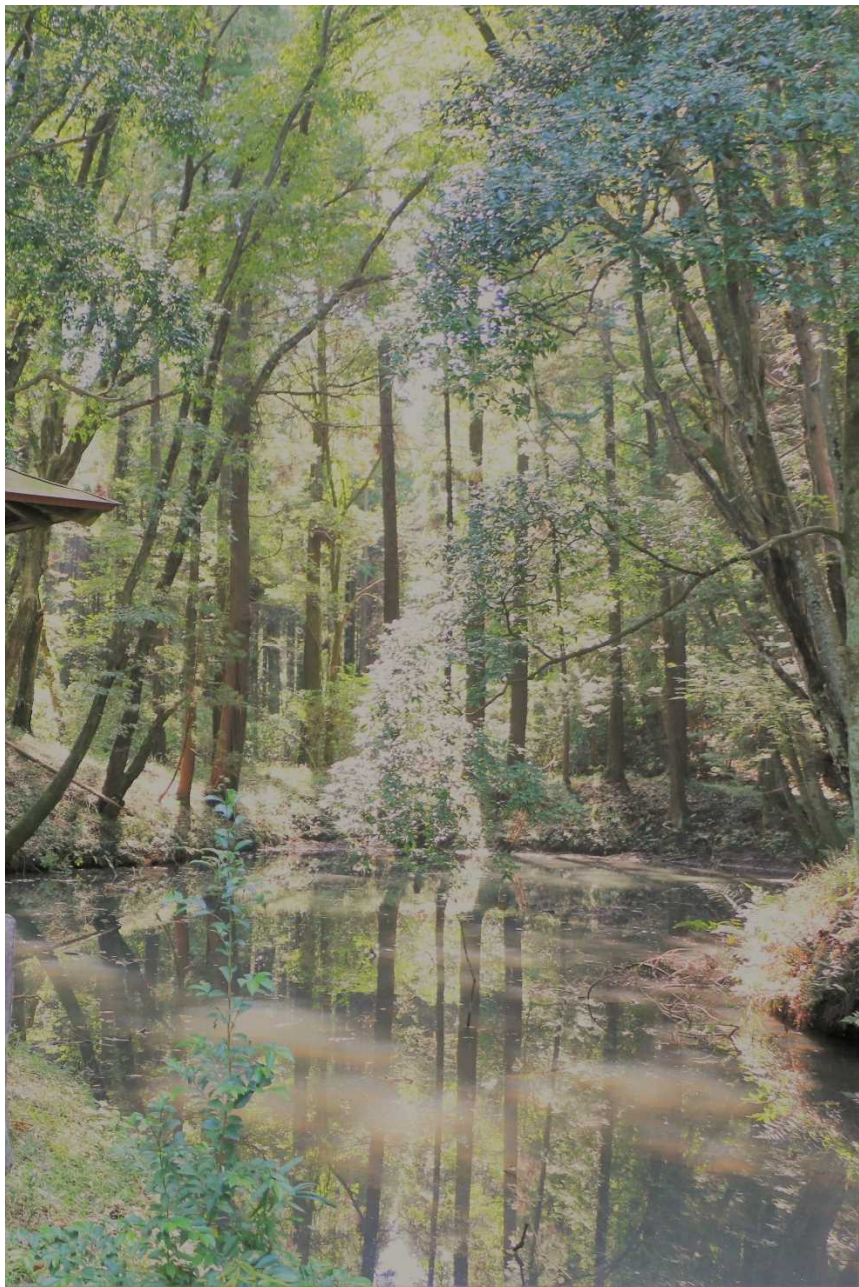


川村美術館のツツジが満開で見事でした。

172、勝間田の池（秋）



ふと立ち寄ってみたらいい景色だったから。



173、勝間田の池（秋）

ふと立ち寄ってみたらいい景色だったから。



174、秘境の杜（秋）

風車や城址公園など、市内には観光スポットと呼ばれる場所はいくつかあります。



175、岩富の田園風景（春）

田園風景が綺麗だったから

176、秋の調べ（秋）



秋も深まり、色づいた葉がすっかり落ち、ひっそりとした公園。

落ち葉と枯れ木のハーモニーの美しさを撮影しました。

しかし歴史ある町の中に、ひっそりと人目に触れる機会が少ない神秘的な場所もあります。

透き通った池に守り神のように建つ祠は何か時代の深さを感じました。